



文部科学省の「リカレント教育支援事業」に採択され、「広島大学半導体リカレントアカデミー」を創設しました。このたび、半導体作製実習を行う1つのプログラム「半導体初等実践プログラム」を開催いたします。プログラム参加申し込みを開始しました。

●広島大学半導体リカレントアカデミー

- ・背景：半導体業界の持続的成長を支える各企業・各階層で人材育成が必要
- ・目的：技能職クラス～高度技術職クラスの一貫した人材育成プログラムを提供し、企業・技術者とともに半導体業界全体の発展に寄与

●構成：4種類の育成プログラム

[技能職向け]

- ①半導体技能者派遣： 技術基礎や安全についての知識と経験（対面）
- ②半導体初等実践： **基本半導体デバイス（太陽電池）の基礎知識と作製実習（対面）**

[技術職向け]

- ③半導体CMOS実践： 半導体デバイス（CMOS）の基礎知識と作製実習（対面）
- ④CMOSアドバンスドコース： 最先端の半導体産業の全体像の理解（オンライン）

広島大学半導体リカレントアカデミーご案内 (2/2)

- 今回のご案内

- 「半導体初等実習実践プログラム」申し込み受け付け開始

- 「半導体初等実践プログラム」

- ・ 申込Web : <https://forms.office.com/r/V6MysRVts3>
 - ・ 締め切り : 2026年6月15日 (月)

- お問い合わせ : 広島大学 半導体産業技術研究所

- 今岡 timaoka@hiroshima-u.ac.jp

- 後藤 hdkgotoh@hiroshima-u.ac.jp

広島大学半導体リカレントアカデミー概要

- ・半導体業界全体の発展に貢献する人材の輩出を目的として、講義と実習からなるリカレント教育プログラムを構築
- ・オペレータ人材 (技能職) と半導体開発人材 (技術職) の両方の教育に対応

リカレント教育プログラムの構築

自走化

初級者を含む広範囲人材の教育に対応



半導体産業の発展拡大

実施プログラム概要

- 名称：半導体初等実践プログラム
- 対象：一般社会人、(学生)
- 講師：広島大学で、半導体デバイスの基礎経験がある専門家および教員
- 目的：
 - 基本的な半導体デバイス (太陽電池) の基礎知識獲得
 - クリーンルームで太陽電池作製を経験
 - デバイスの一部の設計と特性評価を実習
- プログラム内容：
 - 期間：2026年6月30日 (火) -7月2日 (木) 3日間
 - 募集人員：12名
 - 費用：5万円/人 (税込み)
 - **申込み締め切り：2026年6月15日(月)**
 - 半導体デバイス・太陽電池基礎、クリーンルーム安全講義、作製プロセス講義
 - クリーンルームでの太陽電池作製
 - 太陽電池の電極設計と形成、特性測定
 - 実習内容レポート作成